

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 年 月 日 消防長（消防署長）（市町村長） 殿 届出者 住 所 _____ 氏 名 _____ (印) 電話番号 _____						
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。 記						
消防対象物	所在地					
	名称					
	用途					
	構造・規模	造	地上	階	地下	階
	床面積	m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>		
点検期間	年 月から 年 月まで（ 年 月から 年 月まで）					
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等						
点検票	別添のとおり					
点検者	住所			社名		
	氏名			電話番号		
	点検資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況
			甲・乙 種類	都道府県	交付番号	受講地 受講年月
		消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況
			特・第1・第2種		交付番号	受講年月
				年月日	年 月	
				第 号		
※受付欄		※経過欄		※備考		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 点検者が複数の場合は、別記様式第3に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。
- 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。
- 6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。



消 火 器 具 点 検 票														
名 称							防 火 管 理 者	(印)						
所 在							立 会 者	(印)						
点検種別	機 器 点 検	点検年月日		年 月 日		～		年 月 日						
点 検 者	資 格 番 号	点 検 者 所 属 会 社		社 名		TEL								
	氏 名			住 所										
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容						
		消 火 器 の 種 別										判 定	不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F							
機 器 点 検														
設 置 状 況	設 置 場 所													
	設 置 間 隔													
	適 応 性													
	耐 震 措 置													
表 示 ・ 標 識														
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器													
	安 全 栓 の 封													
	安 全 栓													
	使 用 済 みの 表 示 装 置													
	押 し 金 具 ・ レ バ ー 等													
	キ ャ ッ プ													
	ホ ー ス													
	ノ ズ ル ・ ホ ー ン ・ ノ ズ ル 栓													
	指 示 圧 力 計													
	圧 力 調 整 器													
	安 全 弁													
	保 持 装 置													
	車 輪 (車 載 式)													
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その2)

消火器具の内部等機能	本・体内容器等	本体容器																			
		内筒等																			
		液面表示																			
	消薬剤	性状																			
		消火薬剤量																			
	加圧用ガス容器																				
	カッター・押し金具																				
	ホース																				
	開閉式ノズル・切替式ノズル																				
	指示圧力計																				
	使用済みの表示装置																				
	圧力調整器																				
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)																				
	粉上り防止用封板																				
	パッキン																				
	サイホン管・ガス導入管																				
	ろ過網																				
	放射能力																				
消火器具の耐圧性能																					
簡易用消具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
備考																					
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名													
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数																

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。